



校長だより 第28号

すてきな島



H27.9.11 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつは先に」
「返事は大きく」
「気づき、考え、行動する」

9月8日(火) 日間賀島地区敬老会

日間賀島地区敬老会が盛大に開催され、日間賀中学校も出演させていただき、生徒全員による和太鼓の演奏を行いました。これまで祭りなどで何度か披露してきた和太鼓も、かなり上達がみられ、今回も一生懸命に楽しく演奏することができました。参加された方々もとても喜んでくださいました。ありがとうございました。



9月10日(木) イルカとのふれあい体験

今年の夏も、日間賀島におみえのたくさんの観光客がイルカとのふれあい体験を行っていましたが、この日、本校1年生の生徒も行いました。

島にいても普段はなかなか体験することができないので、貴重な体験をすることができたことでしょう。



9月10日(木) 小中合同読み聞かせの会



日間賀中学校は、日間賀小学校との連携教育を行っており、その一環として、毎年、読み聞かせの会を行っています。中学校の図書委員の生徒が小学校へ行き、児童に読み聞かせをしました。

昨年度までは、読み聞かせをして終わりでしたが、本年度は、児童から感想も言ってもらいました。小学生の聞く態度はとても立派でした。中学生もとてもよい経験になったことと思います。

9月7日(月) 朝会

生徒発表（9月のテーマ：2学期を迎えて）

鈴木 李奈 さん（3年）

- 2学期は受験生という意識を高め、行きたい高校へ行くようにがんばりたい。
- 時には部活動に行き、後輩にアドバイスしたり、自分自身も学んだりしたい。
- 最後の体育祭や学校祭なので、最高に楽しいものにするために、いろいろな競技やアトラクション、学級展示に積極的に参加したい。

鈴川 芽依 さん（2年）

- 9月末には、半田祭という大きな大会がある。新チームになり、夏休みに厳しい練習に耐え、みんなで声を出してがんばってきたので、このチームで上を目指していきたい。
- 2学期には、日中祭や体育祭などのいろいろな行事があるので、全力で楽しみたい。

北川 静梨 さん（1年）

- あいさつについて、これまでは、相手が先にしてくれていたけど、2学期は自分からできるようにしたい。
- これから、級長にいろいろ頼るのではなく、自分でできるようにしていきたい。
- もうすぐ半田祭なので、2年生を支えていけるように部活動の練習をがんばりたい。

教頭先生の話

こんな話をしました！

秋といえば、スポーツの秋。最近、感動したことを2つ話します。

1つ目は、世界の舞台で戦った「高校野球日本代表チーム」について。昨日は、アメリカとの決勝戦をテレビの前で応援していました。残念ながら惜しくも負けてしまいました。しかし、日本のチームのすばらしいところは、出場している選手はもちろん、ベンチにいる選手の応援がすごい。よいプレーが出たときはもちろん、特に失敗したときにみんなで励まし合う姿は、見ている人に感動を与えてくれました。

ある有名なスポーツ選手が言っていました。

「負けて悔しがることで、人間は努力し、成長する」「次は必ず勝とうと努力する」と。

2つ目は、部活動。

土曜日に、バスケットボール部の半田祭の大会がありました。結果は負けてしまいましたが、試合に出た選手も、先生もみんなで声を出し合って、励まし合って最後まで戦い続けていました。応援に来た先生や保護者の方・先輩たちも最後まで応援し続けました。選手たちから感動をもらいました。見に来てくれた人はみんな思っています。「このチームは必ず成長する」

今後、バレー部や卓球部の半田祭がありますが、自分たちのチームのすばらしさをたくさん見せていきましょう。3年生も心から後輩たちを応援してくれています。

